

大津市協働のまちづくり推進計画後期改定計画に係るパブリックコメントのご意見と対応一覧

●意見募集期間： 令和7年12月26日（金） ～ 令和8年1月16日（金）

●ご意見者数： 2人

●ご意見数： 6件

No	該当箇所	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方
1	1ページ ①計画の趣旨（私たちの目標）	「住み続けたい大津」→「住み続けたい地域」 人は移動する。特定の都市でなく、地域に貢献する意識を持つことが重要。例えば、災害時、地縁へのこだわりは新しいまちづくりの制約となる。変化に対応する力が必要。コミュニティ自体へ参加する意識。この意識は、新たな住民のコミュニティへの参加しやすさにもつながる非常に重要な視点と考える。	人口移動がある中で、特定の都市に限定されないうつながりや、柔軟なコミュニティ形成の必要性をご指摘いただきましたが、本市としても重要な視点であると認識しております。 一方で本計画における「住み続けたい大津」という表現は、「大津市「結の湖都」協働のまちづくり推進条例」第1条に掲げられているものであり、本計画において、条例との整合性を確保する観点から、当該表現を用いております。よって、原案どおりといたします。 引き続き、地域活動への参加意識の醸成や参加しやすい環境づくりについて支援してまいります。
2	1ページ ①計画の趣旨（私たちの目標）	「市民・市民団体及び事業者の三者と行政が力を合わせる」ことが理解できない。 自助、共助、公助の視点からすると、おかしい表現に思える。また、公助は何のために存在するのか。自治力が高度化した場合、機能縮小するのか。	本計画における「市民・市民団体及び事業者の三者と行政が力を合わせる」という表現は、それぞれの主体が持つ特性や強みを活かしながら役割分担をし、課題解決に取り組む協働の考え方を示したものです。 また、公助については地域の自治力が高度化した場合においても縮小されるものではなく、それぞれの役割のもと、行政が担うべきものについては引き続き担っていくものと考えております。よって、原案どおりといたします。

No	該当箇所	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方
3	<p>8 ページ</p> <p>②地域活動に参加しない理由</p>	<p>「仕事等が忙しく時間がない」とあるが、時間があればどのように参加したいのか。</p> <p>また、地域活動に参加しない理由として「仕事等が忙しく時間がない」というのは本当なのか。</p>	<p>ご指摘の箇所は、本市が実施した「市民公益活動の支援・地域コミュニティに関するアンケート」の結果を示したものであり、本計画では協働のまちづくりの現状や傾向を把握するために掲載しております。</p>
4	<p>9 ページ</p> <p>(2) 地域におけるまちづくり協議会の現状</p>	<p>まちづくり協議会に対してのニーズがそもそもないため、いまだに設立していない学区が多いのではないかと。</p>	<p>本市において、まちづくり協議会は地域の実情に合わせ設立をいただいております。</p> <p>各地域において将来に向けたまちづくりに取り組まれる際の選択肢の一つとして考えており、各地域でニーズがあった際には、必要な支援を行ってまいります。</p>
5	<p>12 ページ</p> <p>(4) 市民活動センター登録団体アンケート</p>	<p>高齢者は時間がある。若者は、やることがある。当然の結果。</p> <p>まちづくり推進のニーズがない。必要性が感じられていないのでは。必要があっても解決策はあるか。</p> <p>→具体例：</p> <p>私も高齢者で、親の介護をしていた。車椅子の生活であり、防災で避難時どうするか気になりいろいろ考え、市が「避難行動要支援者名簿」を作成していることを知り、市に問い合わせると、市は名簿作成、実務は自治会とのことで自治会に連絡すると、どのように実施するか、困っている様子。避難は無理と判断せざるを得ませんでした。立派な計画書作成の前に具体的な問題に対し、具体的で有効な対策を、検討する必要があると思いますが。でも、公助ではなかなか進まない。公助の出番では。</p>	<p>ご意見として頂戴し、今後の施策の参考とさせていただきます。</p>

No	該当箇所	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方
6	全般	<p>地域にまちづくり協議会があってもホームページがなく、どんな目的で何をしているのかわからないので活動にかかわられない。入ってもやりたい活動をさせてくれない。地元の間が活動するわけでもない。移住者だからかまちづくりに熱意がない。</p> <p>自治会に入る若者がいない。入ってほしいと言ってもメリットがないと言われた入ってもらえない。高齢者は年金ぐらして会費を払えずやめられる。悪循環で自治会自体をなくすところも増えている。それなのに、自治会要望がないと道路の整備もなんでもしてくれない。防災訓練しても、参加しない。</p> <p>坂本は人口が増えても自治会に入る人はいない。造成、販売会社が案内してない。</p> <p>これらの問題が書かれていない。</p>	<p>まちづくり協議会や自治会等について、各地域で抱えておられる様々な課題があることは認識しております。</p> <p>今後も地域の課題解決につながるような支援に取り組んでまいります。</p>